



奥沢小だより

11月



文責：校長 伊藤いつみ No. 8

学校教育目標 ○学びとる子 ○助け合う子 ○きたえる子
キーワード 「自律」「安心」

後期も、地域とともにある学校を目指します！

霜降を過ぎ、朝夕の寒さが一段と感じるようになってきましたが、保護者の皆様、地域の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

10月12日から後期が始まりました。そして先日、大田原市教育祭音楽会が那須野が原ハーモニーホールで開催され、本校の4～6年児童が出演しました。「お陽さまになって」という曲を、優しい歌声で披露しました。心温まるハーモニーがホールいっぱいに響き渡り、胸が熱くなりました。



美しいハーモニーが響き渡った大田原市教育祭音楽会

また、本日は演劇鑑賞教室があり、らくりん座による「おこんじょうり」の演劇が催されました。保護者や祖父母、地域の方々など18名の方が学校においでくださり、子供たちと一緒に体育館で鑑賞されました。コロナ禍を経て、こうして子供たちが祖父母の方や地域の方と同じ会場で鑑賞できたことをありがたく思います。これからも、学校をもっともっと地域の方たちとつながる場にしたいと思っています。



地域の方と一緒に演劇鑑賞

さらに、秋休み中に、(有)熊倉建設さんの御厚意によって、上奥沢の国道沿いに創立150周年記念横断幕が設置されました。交差点の花壇は、土地改良区の土地で、敬老会の皆様がきれいな花を管理されていますので、大変良い場所に設置していただけたと思います。より多くの方に、奥沢小学校の創立150周年について知っていただけたと思います。ありがとうございました。



横断幕と熊倉建設のみなさま

11月の行事予定

- 1日(水) 安全点検 1年 ICT 研究授業
- 3日(金) 文化の日
- 4日(土)～5日(日) 市教育祭展覧会&菊花展**
- 6日(月) 大田原市児童表彰 金南中生わくチャレ
- 8日(水) 校内マラソン大会 米の販売
- 9日(木) ふれあい班遊び 委員会
- 11日(土)～12日(日) 金田地区文化祭**
- 13日(月) 読み聞かせ(図書ボランティアさん)
- 13日～17日 校内人権週間&教育相談週間
- 15日(水) みどり活動 人権教室 職員会議
- 16日(木) クラブ
- 17日(金) キャリア教育講話(金丸駐在所数度巡査)

18日(土) PTA資源ゴミ回収
地域の皆様御協力お願い致します！

- 19日(日) 家庭の日 親子家読
- 21日(火) 交通安全教室3～6年
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 24日(金) 南中からの部活動交流
- 27日(月) 校内読書週間(～12/1)
- 28日(火) 小中連携・小小合同英語授業・授業体験

29日(水) 学校公開日(午前)
感謝の集い 親子学び合い事業

***学校公開日、地域の皆様もどうぞ！**
30日(木) クラブ

学校の活動の様子

☆6年思春期健康教室 10/3



赤ちゃん人形を抱く児童

国際医療福祉大学塩谷看護専門学校の遠藤助産師さんから、命の誕生や赤ちゃんの成長の過程について、クイズを交えながら丁寧に教えていただきました。子供たちは、楽しく体験できました。

☆竜巻対応避難訓練 10/13



避難体制を取る各教室

竜巻を想定した避難訓練を行いました。緊急放送を聞いて、どのように対応していくかを学んでいきます。自分の身は自分で守れる児童を育てていきます。

☆2年親子部会行事 10/17



親子でキンボールリードアップ！

市スポーツ推進委員の方の御指導で、大きなキンボールを使ったゲームを親子で楽しみました。ボールを転がさないように運ぶのが難しかったですね。

☆5年認知症サポーター養成講座 10/23



記憶をボールに見立てます

市保健福祉部高齢者幸福課の高齢者の方2名が講師となって、5年生が認知症についての学習を行いました。高齢者に寄り添うサポーターになれそうですね。

お知らせ

10月18日のPTAの会議におきまして、来年度以降の本校の様子についてお話させていただきました。現在本校では3・4年生（11人）が複式学級となっております。国の学級編制基準では、第1学年を含む場合は8人以下、第1学年を含まない場合は16人以下と定められています。

令和6年度の新入児童は12人の予定です。また、学級編制基準に照らして、2・3年生（14人）と4・5年生（11人）が複式学級となります。さらに、再来年度の新入児童数は現在把握できておりませんが、1年生と2年生は単式学級で、3・4年生と5・6年生が引き続き複式学級となります。



秋を感じるリンドウ

奥小の歴史 No. 5

「地域に学ぶ会」で、竹とんぼ作りの指導でお世話になった大川廣さんと話をした際に、次のようなことを知ることができました。

第27代佐藤栄一校長（S54.4.1～58.3.31）歴任時にプールを造ることになり、現在の正門近くにあった榎の木を切らなければ



榎伐採跡地に建立された石碑

ならなくなりました。しかし、地域にとってのシンボルツリーであるため、反対意見も出たそうです。当時PTA会長をされていた大川さんら後援会・PTAが中心になって、昭和57年3月に榎を切った跡地に石碑を

建立したそうです。それが、正門付近の石碑で、佐藤校長の書で「ここに けやきの 大樹ありき よく遊べ よく学べ」と記されています。裏面には、当時までの学校沿革が刻まれており、「昭和55年 25メートルプール建設」とあります。

全校文集の題名が「けやき」なのは、本校にあった地域のシンボルツリーが由来だったのですね。現在は、榎の大木の代わりに、地域の方の思いのこもった石碑が子供たちを見ていてくれます。

現在の校舎は、昭和63年に落成されましたが、校長室にそれ以前の校舎の写真（S55年5月撮影）があり、そこに大きな木が1本写っています。

先日、夏休みの



昔の小学校の校舎と榎の木

